

# 第2期中期目標期間の事業実績の概要

第1期期間(平成18年度～22年度)での不良債務の解消の実現により、第2期期間の5年間(平成23年度～27年度)においては、「日本の医療をリードする病院をめざす」という理念のもと、高度医療機器の導入や病院の建替え整備、優れた人材の確保・育成など第1期中に抑制してきた診療機能充実のための基盤づくりに積極的に取り組んだ。また、各病院の専門性を発揮し、診療機能の充実強化や地域連携の推進、患者・府民の目線に立ったサービス・満足度向上に取り組んだ。

## ■医療の質の向上

- 各病院における、診療機能の充実強化
  - 急性期・総合医療センター
    - ・ER部の開設【平成27年度～】、日中の二次救急のスムーズな入院、リハビリテーションの早期実施等による急性期から回復期まで一貫した診療体制の構築
    - 【救急車搬入患者数】 中期計画目標値 5,000人 27年度実績 8,112人
    - 【一般病棟のリハビリテーション実施単位数】 中期計画目標値 85,000単位 27年度実績 111,618単位
  - 呼吸器・アレルギー医療センター
    - ・より高度な医療の提供のため、ICU、HCU(高度治療室)を増床(6床→16床)し、周産期医療充実のため、NICU(新生児特定集中治療室)を開設【平成27年度】
    - ・乳がんに対して診断から治療まで対応できる乳腺センターを開設【平成25年度】
    - ・アトピー・アレルギーセンター、腫瘍センターを開設【平成23年度】
    - 【広範/難治性アトピー性皮膚炎患者数】 中期計画目標値 4,000人 27年度実績 3,665人
    - 【肺がん手術件数】 中期計画目標値 200件 27年度実績 148件
  - 精神医療センター
    - ・統合失調症患者の地域移行を推進するため、クロザピン等の薬物療法やm-ECT(修正型電気けいれん療法)による先進的な治療の提供
    - ・医療型障がい児入所施設として、自閉症児の受入れ及び確定診断の実施
    - ・地域医療推進センターを中心として、枚方保健所等の関係機関と連携し、治療中断者や未受診者等に対してより早い段階から医療面での支援を行う「枚方独自のアウトリーチ」を北河内圏域全体に拡大【平成27年度】
    - 【訪問看護実施件数】 中期計画目標値 5,000件 27年度実績 5,328件
  - 成人病センター
    - ・都道府県がん診療連携拠点病院として、難治性、進行性、希少がん患者に対する手術、放射線治療及び化学療法など集学的治療の提供
    - ・循環器内科において、虚血性心疾患の診断と治療を中心に、高血圧、脂質異常症、末梢動脈疾患などの動脈硬化疾患に重点的に取り組み、がん・循環器合併症に対する各種検査や治療の実施
    - 【手術実施件数】 中期計画目標値 2,820人 27年度実績 3,389人
    - 【放射線治療件数】 中期計画目標値 30,000件 27年度実績 30,010件
  - 母子保健総合医療センター
    - ・重篤な小児患者への対応拡大として、ICU4床を段階的に増床し【H26～27年度】、高度専門医療を推進
    - ・OGCS(産婦人科診療相互援助システム)、NMCS(新生児診療相互援助システム)の基幹病院として安定的な周産期医療の提供
    - 【新生児(生後28日以内)に対する手術件数】 中期計画目標値 110件 27年度実績 168件

### ■優れた医療スタッフの確保(平成28年3月1日現在数値)

医師 23年度 444人 ⇒ 27年度 479人  
 看護師 23年度 2,170人 ⇒ 27年度 2,454人  
 医療技術職員 23年度 474人 ⇒ 27年度 541人

### ■施設及び高度医療機器の計画的な整備

- 平成22年度に策定した医療機器整備計画に基づく高度医療機器の計画的な整備と活用

高度医療機器延べ患者数5病院合計(単位:人)

機器種別	平成23年度実績	平成27年度実績
CT	55,948	70,414
MRI	16,379	18,964
アンギオ	3,919	5,551
RI	5,299	5,369
リニアック	37,036	47,714
PET-CT(急性期Cのみ)	16※	619

※急性期CにおけるPET-CTは、平成24年3月21日より稼働

### ■地域連携の充実強化(地域医療への貢献)

地域の医療機関との役割分担のもと、連携の充実・強化

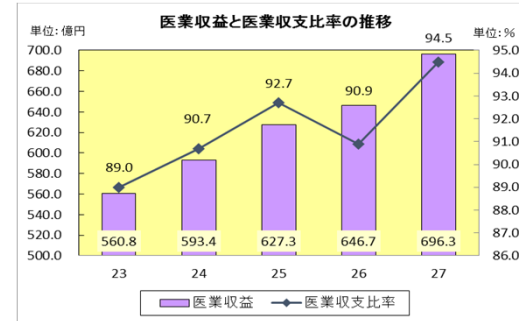
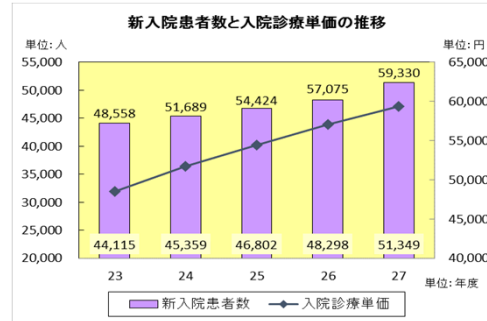
紹介率(単位:%)

病院名	中期計画目標	平成23年度実績	平成27年度実績
急性期C	80.0	78.9	92.5
呼吸器C	58.0	55.1	73.6
精神C		50.8	56.4
成人病C	90.0	91.8	98.7
母子C	80.0	78.5	93.3

## ■患者・府民サービスの向上

- 患者・府民の満足度向上に向けた取組
    - 患者満足度調査の実施
      - ・平成23年度～平成27年度において満足度調査を実施。「全体としてこの病院に満足している」と答えた患者割合は平成23年と比べ、5病院中3病院が上昇した。
- | 病院名  | 平成23年度 | 平成27年度 | 差    |
|------|--------|--------|------|
| 急性期C | 81.0   | 75.6   | ▲5.4 |
| 呼吸器C | 77.8   | 83.3   | 5.5  |
| 精神C  | 77.5   | 86.1   | 8.6  |
| 成人病C | 86.9   | 86.0   | ▲0.9 |
| 母子C  | 88.8   | 90.6   | 1.8  |
- 外部評価の活用
    - ・上記の病院患者満足度調査に加え、NPO法人による院内見学の実施及び(公財)日本医療機能評価機構の病院機能評価などの外部評価を受け、サービス意識の向上、さらなる改善を実施
  - 院内環境の整備
    - ・駐車場の整備【平成24年度母子C】
    - ・ファミリーハウスの整備【平成25年度母子C】
    - ・コンビニエンスストア等の整備【平成23年度母子C、平成25年度呼吸器C】など
    - ・各病院において、トイレ・浴室の改修、病室の個室化など療養環境の向上のための院内施設の改修を実施
  - 待ち時間及び検査・手術待ちの改善
    - ・外来待ち時間対策として、診療予約時間枠の30分単位での設定や、急性期Cにおける5分単位のピンポイント予約の導入、成人病CにおけるQuick in外来(その日のうちに結果の出る外来)の拡充、呼吸器Cにおける再来受付機の更新、精神Cにおける初診紹介患者の予約枠(地域限定)の設置、電子案内表示板などによる診療状況の情報提供、患者への声かけ、医療スタッフの接遇の向上、外来待合室の改修 など
    - ・検査待ち時間の改善として、急性期Cにおいては、採血開始時間を15分早めるとともに、担当人員を強化
    - ・成人病Cにおいて、CT検査及びMRI検査の短期枠を拡大、土曜日検査の実施、各病院においても各種検査枠を増設

## ■財務データ



### 単年度資金収支の状況(億円)

	計画(各年度)	実績(決算)
23年度	8.6	13.4
24年度	7.8	18.5
25年度	0.5	17.9
26年度	0.5	3.8
27年度	▲23.6	3.5

## ■その他業務に関する重要事項等

- 精神医療センター新病院整備【平成24年度竣工】
- 母子保健総合医療センター新手術棟整備【平成25年度竣工、平成26年度運用開始】
- 成人病センター新病院整備【平成26年度～本体工事に着手 平成28年度竣工予定】
- 大阪府市共同住吉母子医療センター(仮称)整備【平成26年度～実施設計業務に着手、平成29年度竣工予定】